

ハル
Halu農園オーナーズクラブ募集要項

方法特許を取得している自然農法（Halu 農法）による畑のオーナー企画です。肥料や農薬を一切畑に持ち込まず、好きな野菜を育てて自給自足の技術を学びます。土の中に何も入れず、野菜を取り出し続ける。それなのに、年々野菜が育ちやすくなっていく。そんな自然界の不思議な体験と、世界一安全で美味しい野菜を自分で育て、味わう喜びを、家族や仲間、そしてオーナーズクラブのメンバーで共有していただきます。

農業技術研究所 農業生産法人
株式会社歩屋 代表取締役 横内 猛

募集期間	第1期 2021年2月1日～2022年1月31日
場 所	農業技術研究所歩屋本社農場内（千葉県我孫子市中峠）*JR 成田線湖北駅から徒歩約25分。車での来場可。
募集コース	<ol style="list-style-type: none">1. マイファームコース（定員20人） 個人区画（1区画約50㎡）で思い思いの野菜づくりを楽しむほか、共同区画500㎡を使い、大量生産の栽培技術を学びます。収穫物は、販売することもできます。*2区画以上の申し込み可2. 営農コース（募集枠3人） 広い面積（1,000㎡以上）を管理運営し、将来のプロ、セミプロ農業者を目指します。詳細は別途ご相談を受け付けます。収穫物は販売し、販売収入を得ます。3. 特別リモートコース（定員5人） 定期的な畑の管理が難しいけれども、自分の好きな野菜を育てて食べてみたいという人を対象にしたコースです。普段の管理作業を委託することができます。1区画50㎡。ただし、野菜の確実な収穫をお約束するものではありません。
料 金	<ol style="list-style-type: none">1. マイファームコース 100,000円+消費税（合計110,000円）2. 営農コース 1,000㎡につき500,000円（消費税込み）3. 特別リモートコース 150,000円+消費税（合計165,000円）
施 設	休憩所、トイレ、水道、駐車場
応募方法	各コースとも、インターネットにてご応募いただき、それぞれ歩屋との個別契約を結んでいただきます。契約書は、メールにて送付するか、郵送いたします。ご応募、お問い合わせは、歩屋のサイトのお問い合わせフォームよりお寄せください。 http://ayumiya.co.jp/?page_id=200

農園利用の詳細について



1. 技術指導

年間を通して、以下の指導を行います。指導は歩屋代表の横内が担当します。

Halu 農法の理論、種まき、苗づくり、草刈り、マルチ張り、鎌や鍬の使い方、刃物類の研ぎ方、収穫の仕方、草刈り機・耕耘機の使い方、水やりの仕方など。応用編は出荷のための洗浄やパッキング作業なども行います。

それぞれのテーマごとに一斉指導の時間を取るほか、月2~4回（おもに土日）の割合で農園に常駐し、クラブメンバーからの個別の質問、疑問に答えたり、作業指導を行ったりします。最終的に、新しい農地でも、自力で **Halu** 農法を実践できるレベルの技術を身に付けることを目標とします。

2. 共同区画の利用

マイファームコースには 500 m²の共同区画を設けます。ここは、単一作物を大量生産するための区画です。たとえば、夏野菜ならスイカ、キュウリ、カボチャなど。秋冬野菜なら大根や人参など。クラブメンバーに栽培したい野菜をリサーチし、歩屋が栽培計画を立てます。作業は草刈り、耕耘、種まき（苗の植え付け）、収穫、出荷の流れになります。共同作業はそのつど歩屋から事前に日程を通知し、参加したメンバーで作業にあたります。大量生産の技術を学びたい人のみ参加していただきます。

収穫物は、原則として販売し、販売収益の4割は歩屋が受け取り、6割はオーナーズクラブのメンバーで均等割りします。販売しない収穫物については、約4割を歩屋が利用（イベントなどでの参加者へのお土産など）し、約6割はオーナーズクラブメンバーで均等割りします。

3. 自然農法を学ぶということ

本企画は、初めから農作物の収穫を保証するものではありません。自然をよく観察し、作物の育ち方を予測し、環境を整えることによって、野菜はすくすく育ち始めます。自然を見る目を養うことから始めましょう。日々、驚きと感動を得られるでしょう。

4. 講座やイベントへの割引参加

Halu 農法基礎講座や各種イベントへの参加料が割引になります。

以上

各種講座やイベント情報は **HaluStyle** のサイトで一覧をご覧ください。こちらもご活用ください。

<https://halustyle.com/>